

研究課題名	新型コロナウイルス感染症の研究法の検討
研究責任者(職名)	永寿総合病院 臨床検査科 原田 典明
実施責任者(職名)	永寿総合病院 臨床検査科 岡本 満希
研究期間	2020 年 4 月 17 日 ~ 2020 年 12 月 31 日
研究目的と意義	<p>新型コロナウイルス感染症は世界的な流行となり、わが国でも大きな脅威となっ ています。この感染症対策には新型コロナウイルスを検出する検査を迅速・正確に行 うことが非常に重要です。しかしながら、現在の検査は専門的な検査であるため、 臨床の現場で検体を採取しても病院内ですぐに結果を出すことはできない状況に なっています。</p> <p>そこで当院では、病院内で迅速に新型コロナウイルスを検出する新しい検査である LAMP法を導入するという方針を決定しました。この検査は新しい検査であるた め、患者様に対して実施した場合の正確さは十分検討されていない可能性があり、 この検査の導入に当たってLAMP法の精度を確認する検討をしたいと考えておりま す。そのために、鼻咽頭ぬぐい液や咽頭ぬぐい液などの検体を従来の検査用の1本 とは別にもう1本採取させていただく必要があります。</p> <p>患者様にはご負担をお掛けすることになりますが、新型コロナウイルス感染症の診 断の進歩のために、ご協力をよろしくお願い申し上げます。</p>
研究内容	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま <p>新型コロナウイルス感染症の行政PCR検査をされた方</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利用する情報 <p>新型コロナウイルス感染症の検査結果</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】</p> <p>永寿総合病院 臨床検査科 原田 典明</p>